

## 発表事項

平成22年 三重県議会10大ニュース

平成22年12月1日  
三重県議会

平成22年における三重県議会の10大ニュースについて、議長が以下のとおり選びました。

### 3月・10月 議員提出条例の検証

議員提出条例について、社会情勢の変化などを勘案し、検証するため一昨年設置した「議員提出条例に係る検証検討会」では「三重県行政に係る基本的な計画について議会が議決すべきことを定める条例」について検証を重ね、3月23日、改正条例案を可決しました。

また、「子どもを虐待から守る条例」に関しては、10月18日、「子どもを虐待から守るための決議案」を可決しました。

### 4月 会期等の見直しに関する検証

定例会の会期等の見直し後の状況を検証するため、昨年12月に設置した「会期等の見直しに関する検証検討プロジェクト会議」が4月21日にとりまとめた調査報告結果を受け、引き続き定例会年2回制を継続することとしました。

### 5月 議会改革諮問会議から第一次答申の提出

県議会の議会改革の取組を検証するため設けられた「議会改革諮問会議」は5月14日、議長に対し第一次答申（中間答申）を行いました。

同会議では、第一次答申で整理した主要課題についてさらに検討を進め、今年度中に最終答申がまとめられる予定です。

### 5月 東海北陸7県議会議長会議の開催

三重、愛知、岐阜、静岡、富山、石川、福井の各県議会の正副議長が意見交換を行う「東海北陸7県議会議長会議」を平成22年5月31日、桑名市において開催し、緊密な情報交換を行いました。

#### 7月 紀伊半島三県議会交流会議の開催

三重、和歌山、奈良の県議会議員が三県共通の紀伊半島の振興策について意見交換を行う「紀伊半島三県議会交流会議」の第4回目を平成22年7月26日奈良県において開催し、紀伊半島における観光振興、林業振興、道路整備等の課題について意見交換を行いました。

#### 8月 第6回全国自治体議会改革推進シンポジウムの開催

議会改革を目指す全国の自治体議会議員が一堂に会し、国で検討が進められている地域主権改革における自治体議会の在り方と二元代表制を踏まえた改革の方向性について認識を深めるとともに、交流・連携を図ることを目的に、8月2日、大阪市で「第6回全国自治体議会改革推進シンポジウム」を開催しました。

#### 8月・9月 公共政策大学院とのインターンシップ制の実施

県議会における政策立案の充実に資するとともに、学生のキャリア形成の支援のため、本年度から「公共政策大学院とのインターンシップ」を制度化し、8月から9月の2週間、2名をインターンシップ実習生として受け入れました。

#### 9月 市町議会と県議会との交流・連携会議の開催

県内の自治体議会とより緊密な交流連携を図り、県民意見の把握など広域自治体議会としての役割を果たしていくため、9月2日、志摩市議会及び南伊勢町議会と「市町議会と県議会との交流・連携会議」を開催しました。

#### 10月・11月 みえ出前県議会の開催

多様な県民の意見を県議会に取り入れて広聴機能をさらに強化するため、「みえ出前県議会」を実施しました。

第1回目は10月24日に「県議会への女性参画」をテーマとして、一般県民を公募するなどして、また、第2回目は11月11日に「NPOの資金確保」等をテーマとして、それぞれ意見交換を実施しました。

#### 11月 第5回マニフェスト大賞「最優秀議会改革賞」受賞

11月5日、第5回マニフェスト大賞審査委員会から、これまでの議会改革の取組が評価され、「最優秀議会改革賞」を授与されました。